

## 令和4年度予算編成方針

本学は平成28年の開学以降、第1期中期計画に基づき、収入については、授業料等の着実な確保に加え、施設貸付け等による自己収入の確保及び外部資金の積極的な獲得に努めてきた。また、支出については、予算編成方針に掲げた重点項目へ優先的に予算配分を行ったうえで全体調整し予算編成を行うとともに、予算執行時には事業内容の精査を行うことで効率的な大学運営を推進してきたところである。

令和4年度は、第2期中期目標期間（令和4年度から6年間）の1年目であり、福知山市にて策定された第2期中期目標を踏まえ、第2期中期計画を策定しているところである。予算においては、収入では引き続き授業料等の確保をはじめ外部資金や自己収入の獲得を図ることで教育研究に必要な環境整備と安定的な財政基盤を構築するとともに、支出については事業の見直しを実施するなど業務コストの抑制に努めることで引き続き効率的な大学運営の推進を行うよう予算編成する必要がある。

このため、令和4年度予算は、収入については授業料をはじめとする自己収入等の拡大に努めるとともに、支出については事業内容の見直しを図りつつ、以下を重点項目として掲げ予算編成を行う。

### 【予算編成上の重点項目】

#### 1 修学環境向上に関する経費

授業での教育効果を高めるために、教材のオンライン配信の活用や遠隔授業の手法を一部で取り入れるなど学修環境の向上を図るための経費を計上する。

#### 2 ネットワーク環境の整備に関する調査・検討経費

2号館の改修と新校舎の建築に対応した令和5年度に実施するネットワーク環境の整備に向けての調査・検討のための経費を計上する。

#### 3 大学院の開設準備に関する経費

令和6年度に設置を予定している大学院の開設準備に関する経費を計上する。

#### 4 2号館改修及び新校舎建設に関する経費

大学院の設置に向けて計画している2号館改修及び新校舎建設のための経費を計上する。

#### 5 第2期中期計画の推進にかかる経費

第2期中期計画を実現するために、重要と思われる経費を計上する。